

令和5年度 情報科 「情報 I」シラバス

単位数	前期 1単位 ・ 後期 1単位	対象	履修登録者
教科書	東京書籍 新編情報 I	副教材 学習書等	NHK出版 情報 I 学習書

1 学習の到達目標

情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果にコミュニケーションを行う能力を養い、情報化社会に積極的に参画する態度を育てる。

2 面接指導計画

	SC 回数	単元名	学習項目	面接指導内容	対応する レポート	提出期限
前	①	情報で問題を解決する①	情報とメディアの特性 発想法 産業財産権	産業財産権について理解を深めるとともに、情報とメディアの特性・問題解決の流れと発想法について学ぶ。	第1回	
	②	情報で問題を解決する②	情報モラル 個人情報の流出 著作権	著作権について理解を深めるとともに、正しいインターネットの使い方について学ぶ。	第1回	5月19日 (金)
	③					
	④					
	⑤	情報を伝える①	コミュニケーション手段の変化 音と画像のデジタル表現	ネットコミュニケーションの特徴と情報のデジタル表現について学ぶ。	第2回	
	⑥					
	⑦					
	⑧	情報を伝える②	色と画像のデジタル表現 クラウドファンディング	クラウドファンディングやユニバーサルデザインについて学ぶ。	第2回	7月7日 (金)
	⑨					
期	木 SC	ネットワークを探索する	インターネットの利用	インターネットを利用した情報収集力を身につけさせる。		
	木 SC	アプリケーションの活用	ワープロソフト	ワープロソフトの使い方を理解させる		

	SC 回数	単元名	学習項目	面接指導内容	対応する レポート	提出期限
後 期	①					
	②	コンピュータを活用する①	コンピュータとは何か アルゴリズムの表現	コンピュータの仕組みと演算の仕組み について理解する。	第1回	
	③	コンピュータを活用する②	プログラムの基本構造 モデル化とシミュレーション	プログラムの基本構造とシミュレーション の活用法について学ぶ。	第1回	10月27日 (金)
	④					
	⑤	データを活用する①	ネットワークとインターネット インターネットの仕組み	ネットワークがつながる仕組みについて 理解する。	第2回	
	⑥					
	⑦	データを活用する②	データベースの活用	データベースの形式とその活用方法に ついて理解する。	第2回	12月8日 (金)
	⑧					
	⑨					
	木 SC	アプリケーション の活用	表計算ソフト	表計算ソフトによる表、グラフのつくりかた を身につけさせる。		
木 SC	アプリケーション の活用	ワープロソフト	ワープロソフトを使い方を理解させる。			

3 レポート評価の観点

知識・理解	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。
思考・判断・表現	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を身に付けている。

4 評価の方法

試験の結果・レポートの成果・面接指導の成果を総合して行う。

5 担当者からのメッセージ

日常生活や社会に出てから役に立つ知識・技能が多いので積極的に学んでほしいと思います。